

(一社) 日本埋立浚渫協会

令和3年度港湾技術報告会 開催のご案内

(一社) 日本埋立浚渫協会の令和3年度港湾技術報告会を下記の要領で開催いたします。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、Microsoft Teams によるリモート開催とさせていただきます。

視聴をご希望される方は、別添の参加申込書にご記入をいただき、9月3日(金) 15時までに下記の担当者までメールにてご連絡いただきますようお願い申し上げます。配信用 URL 及び配布資料を送付させていただきます。参加のお申し込みは、出来る限り会社・団体ごとにまとめてお願い申し上げます。参加者数が多い場合は、参加申込書をコピーする等により追加してください。

なお、回線容量等の制約のため、全体で応募多数の場合は、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。

参加者の皆様は、常時ご自分の画面をオフ、マイクをミュートの設定としていただきますようお願い申し上げます。また、ご質問等はチャットにてお受けし、司会者が選択してご講演者にご回答をいただきます。

なお、本報告会は土木学会の継続教育 (CPD) 認定プログラムを取得する予定です。「CPD 受講証明書」を希望される方は、その旨申込書にご記入ください。「CPD 受講証明書」は、報告会視聴後、受講して得られた所見 (学びや気付き) を 100 文字以上で提出していただいた方にのみ発行いたします。 Word にて、会社・団体名、氏名、所属・役職を記載の上、電子メールにて下記担当者までご提出願います。なお、土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営する CPD 制度に関する内容については回答いたし兼ねます

記

1. 日時：令和3年9月21日(火) 13:30～16:50
2. プログラム：別紙のとおり
3. 担当者：佐々木 (h-sasaki@kcd.biglobe.ne.jp)
西郷 (saigou@kbe.biglobe.ne.jp)

以上

令和3年度港湾技術報告会 プログラム

(令和3年9月21日(火) 13:30～16:50)

- 13:30 開会 (一社) 日本埋立浚渫協会 副会長兼専務理事 福田 功
- 13:35～14:35 第1部 特別講演
横浜国立大学 大学院工学研究院 教授 ACERC ラボ長 光島 重徳 先生
演題:「カーボンニュートラルに向けた電動化と水素エネルギー社会」
- 14:35～14:50 【休憩】
- 14:50～16:50 第2部 協会活動報告
- ◇ ICT・DX (14:50～16:10)
- 1) 「海上施工を自動化する上で何が必要か」 (14:50～15:10)
東洋建設(株) 土木事業本部土木技術部 部長 加藤 直幸
 - 2) 「AIを用いた栈橋残存耐力の評価手法」 (15:10～15:30)
五洋建設(株) 技術研究所地盤グループ耐震構造チーム 課長 宇野 州彦
 - 3) 「海上地盤改良工事における施工の自動化
および3D施工管理システムの導入事例」 (15:30～15:50)
東亜建設工業(株) 土木事業本部機電部電気グループ 副参事
那須野 陽平
 - 4) 「AIを用いたクレーンカメラ人物検知システム「スカイウォッチャー」
(15:50～16:10)
若築建設(株) 建設事業本部技術部技術研究所 課長 吉住 雄二
- ◇ カーボンニュートラル (16:10～16:30)
- ・「揚錨船の電気推進化」
東亜建設工業(株) 土木事業本部機電部機械グループ 担当課長
杉山 晃一
- ◇ 国際事業報告 (16:30～16:50)
- ・「モン巴萨港コンテナターミナルⅡ期工事」
東洋建設(株) 国際支店 工事部 モン巴萨作業所 工事課長 堤 隆亮
- 16:50 閉会

(一社)日本埋立浚渫協会 令和3年度港湾技術報告会 参加申込書

会社・団体名：

① 参加者氏名	
・所属・役職	
・メールアドレス	
・CPD 受講証明書希望	有 ・ 無
② 参加者氏名	
・所属・役職	
・メールアドレス	
・CPD 受講証明書希望	有 ・ 無
③ 参加者氏名	
・所属・役職	
・メールアドレス	
・CPD 受講証明書希望	有 ・ 無
④ 参加者氏名	
・所属・役職	
・メールアドレス	
・CPD 受講証明書希望	有 ・ 無